

本日は、福岡市障がい児・美術展に、応募して入賞しました『もじ部門』と『あそぶ部門』の全員を代表しまして、一言御礼の言葉を申し上げます。

あたたかな、審査をして戴きまして、ありがとう御座いました。

私達は、身体及び精神に、さまざまな障害を受ける様に成り、辛い苦しみと大きな悩みと、戦いながら今日まで何とか生きてきた当事者同士です。その様な生活の中で、何か楽しみと喜びを受ける事は出来ないだろうかと、色々と考えた所、自分の好きな趣味を探して、何かを書いたり作りあげたりしよう決めました。1日を悔いのない様に、楽しく過ごす為にも大切な行動でした。全員の活動内容は違いますが、目標は、一つで、自分の手で、何か好きな物を作りあげようという事です。一つの事に、無我夢中になれたら、時の経つのも忘れ、自分だけの楽しい時を過ごす事が出来ました。作成中は、身体のおちこちに疲れが溜まり、何度も何度も途中で投げ出しそうにも成りましたが、最後まで諦めずに強い心でのぞみ、完成した時の満足感は最高でした。悩みや苦しみも、痛みも乗り越え、障害者になった辛さも忘れさり、ただ喜びを受けるだけでした。

あたたかい厳正なる審査を戴きましてありがとうございました。

追伸：

今年の応募者は、321名と多くの方々の参加応募があると聞きましたが、惜しくも入賞を逃された方達も、ここで自分はいま出来ないので、ダメダーと諦めずに、もう一度来年の第15回美術展の入賞を目指して、頑張るって挑戦して下さい。

人間は、やれば出来るの強い心を持っていれば必ず明るい光を受ける事が出来ますから！！

あなたなら、出来ますヨ！！

楽しく生きてゆく為にもサー、今から私と一緒に始めましょう！！

本日は、誠にありがとう御座いました。厚く御礼申し上げます。

令和4年12月25日
第14回 福岡市障がい児・者美術展
もじ・あそぶ部門 代表 マッチャン